

# 川とあそぶ

# 楽しさ、発見! 川は、あそび場。 ともだちも、おとなも、いっしょに!

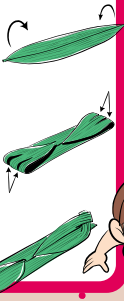
## ささ舟レースをする

川の近くで「ささ」を見つけたら...  
みんなでささ舟をつかって、レースをしよう。

ささ舟のつくり方  
ささの葉の両はしを  
内がわに折りつけた  
いたし4分の1ずつ  
5枚が目安。

折りあげたまま、面は  
しに2が所ずつ切れ  
目を入れて、3等分  
にさく。

3)図のように、左右が反  
対になるように組み  
合わせれば完成!

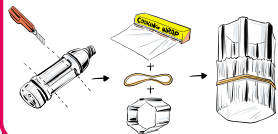


## 泳ぎ方いろいろ

ただ「泳ぐ」だけじゃなくて、川の  
流れにからだをまかせる「流れ」も  
やってみよう。もちろん、うきわや  
ゴムボートであそぶのも楽しい!

## 水の中のをぞく

水中めがねで水の中のをぞく。魚の  
泳ぐようすを見ることもできるぞ!  
浅いところでのぞくなら、ペットボ  
トルを半分に切ってビニール(料理用  
のラップなど)をはったものでもよい。



## 小さなダムをつくる

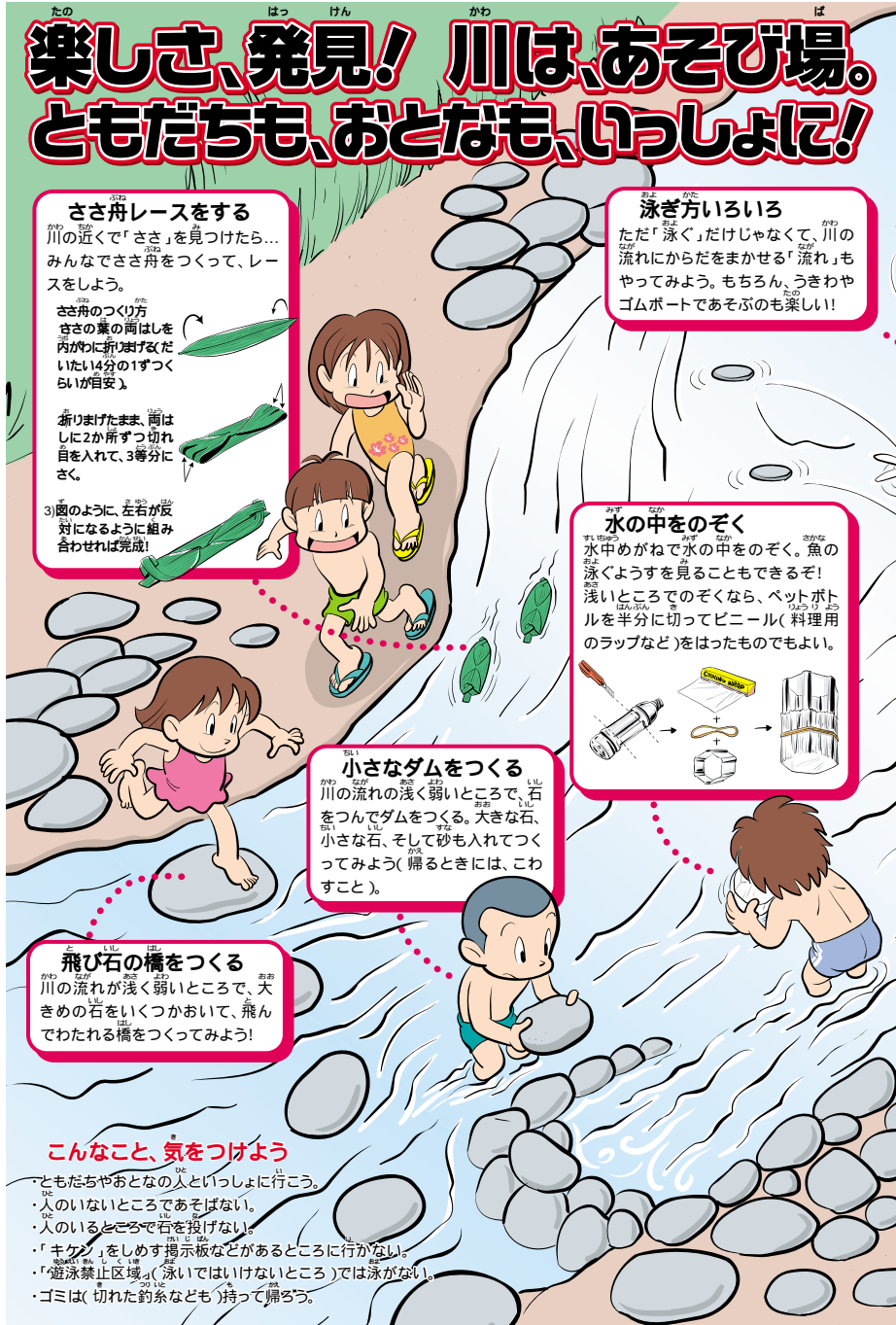
川の流れの浅く弱いところで、石  
をつんでダムをつくる。大きな石、  
小さな石、そして砂も入れてつく  
ってみよう(帰るときには、こわ  
すこと)。

## 飛び石の橋をつくる

川の流れが浅く弱いところで、大  
きめの石をいくつかおいて、飛ん  
でわたれる橋をつくってみよう!

## こんなこと、気をつけよう

- ・ともだちやおとなの人といっしょに行こう。
- ・人のいないところであそばない。
- ・人のいるところで石を投げない。
- ・「キケン」をしめす掲示板などがあるところに行かない。
- ・「遊泳禁止区域」(泳いではいけないところ)では泳がせない。
- ・ゴミは(切れた釣糸なども)持って帰ろう。



川は自然がくれた、でっかいあそび場！ 水あそびだけじゃもったいない。たとえば、こんなふうにも... ゆかいなあそび、ちょっとなつかしいあそび。ともだちやおとなの人もなかまに入れて、思いきり川とあそんでみよう！ もちろん、安全には気をつけて。あぶないところは行かないように！



**魚をとる**

釣ったり、あみですくったり、手でつかんだり... 昔の子どもたちは、よく「アンマ釣り」をやっていた。

アンマ釣り=釣りのなかでも、とくに子どもたちがよくやった釣り方。道具は、さおに糸とひだけ。えきは石の下にいる川虫。そして、ひざくらいまでの浅いところへ入って、さおを水の中に入れて、川の流れとしっかりと向きながら魚を釣る。

**「水切り」で勝負する**

平たく小さめの石を、川の表面とすれすれになるように水平に投げる。何回水の上を切ったか、どこまで遠くへ行っったか、ともだちと勝負してみよう。ただし、人のいないところでやること！

**イケスをつくる**

とった魚を入れておくためのイケス。岸べに石でかんだプールをつくる。大きいのをつくれば、ゆうゆうと魚が泳ぐすがたを楽しめる。

**砂場であそぶ**

かわらの砂場も、楽しいあそび場。場所によって、とても大きな砂場があるところもある。お城をつくったり、トンネルをほったり... 川の水で砂をかためるのがポイント！ あるていど斜面になっていれば、水でかためた砂玉とコースをつくって、砂玉ころがしも楽しい。

**石ころアートをつくる**

かわらでひろった石の形を生かして、よく洗ってかわかしてから、絵の具などで色をつけてみよう。いくつかの石を組み合わせてもおもしろい。

